



2023年5月11日

各 位

会社名 大崎電気工業株式会社
代表者名 取締役会長 渡辺 佳英
コード番号 6644 東証プライム
問合せ先 取締役常務執行役員
経営戦略本部長
上野 隆一
(TEL. 03-3443-7171)

中期経営計画（2024～28年3月期）のお知らせ

当社グループの中期経営計画（2024～28年3月期）を、以下の通りお知らせします。

記

1. 経営方針

当社グループは、“Global Energy Solution Leader”となることをビジョンに掲げ、エネルギー・ソリューションの技術を通じて、エネルギー・ソリューション分野を中心に、新しい価値創造を国内外に発信し続け、持続的に成長していくことを目指します。

2. 中期経営計画の概要

(1) 2023年3月期の振り返り

2023年3月期は、海外計測制御事業において、電子部材調達難の影響により英国向けの出荷が大きく減少したものの、国内計測制御事業は好調に推移し、売上高、営業利益が年初計画を上回りました。

(2) 今後の方針

短期的には、国内においては、次世代スマートメーター導入期までの需要の谷間となる中で、エネルギーマネジメント関連製品・サービス等のソリューション事業を拡大していきます。海外においては、電子部材調達難の解消へ向けて注力し、業績の改善に努めていきます。

中期的には、国内においては、次世代スマートメーターの開発・生産体制を強化するとともに、脱炭素化に向けたGX（グリーン・トランスフォーメーション）ソリューションの拡大に取り組みます。海外においては、スマートメーターと上位系システムを組み合わせたソリューション事業の比率を高めると同時に、開発拠点の集約などによる組織機能の最適化やサプライチェーンマネジメントの強化に取り組むことで、利益率の向上を目指していきます。

(3) 中期経営計画の重点戦略

当社グループは、中期経営計画を実行していくにあたり、次の重点戦略を掲げています。

- ① スマートメーターを活用した付加価値創出とエネルギー・ソリューションの拡大
国内においては、次世代スマートメーターの開発や最適な生産体制の構築を進めるとともに、脱炭素化やGX化をワンストップで提供するソリューションビジネスの開発、推進に注力し、新たな付加価値創出へ向けたエネルギー・ソリューションの拡大に取り組みます。
- ② コアとなる新製品・新事業の創出
様々なパートナーと連携し、技術開発やマーケティングの強化を図るとともに、当社グループの強みや経営資源を活かし、新規事業の創出を推進することで、持続可能な社会と環境の実現に貢献します。
- ③ 利益を重視したグローバル成長
当社グループは、オセアニア、英国を中心とした欧州、アジアや中東などの新興国において次の施策を実行し、より利益を重視した取り組みを強化します。
 - ・ 市場特性に合わせた高付加価値ソリューションビジネスへの移行
 - ・ 開発拠点の集約などによる組織機能の最適化
 - ・ サプライチェーンマネジメントの強化
- ④ グループ経営基盤の強化
当社は、以下の施策により経営基盤を強化します。
 - ・ 人材育成・活用の強化
 - ・ グループリスク管理の強化
 - ・ 財務体質の強化及び経営資源の最適な配分
 - ・ サステナビリティ対応の推進
- ⑤ 大崎電気グループの意識改革
上記の重点戦略を確実に実行し、グループが一体となって成長すべく、大崎電気として最も大切な価値観を改めて明確化し、グループ全体での共有を徹底します。

3. 中期経営計画の連結計数目標

(1) 計数目標

中期経営計画の連結計数目標は次のとおりです。

(百万円)

| | 23年3月期 (実績) | 24年3月期 (計画) | 25年3月期 (目標) | 26年3月期 (目標) |
|-------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 売上高 | 89,253 | 88,000 | 91,000 | 98,000 |
| 営業利益 | 2,226 | 2,800 | 4,000 | 5,500 |
| 経常利益 | 1,885 | 2,400 | 3,700 | 5,200 |
| 当期純利益 | 1,319 | 1,000 | 2,200 | 3,300 |

(2) 経営指標

当社は株主資本の効率化を重視しており、ROE（自己資本当期純利益率）の持続的な向上を目指します。

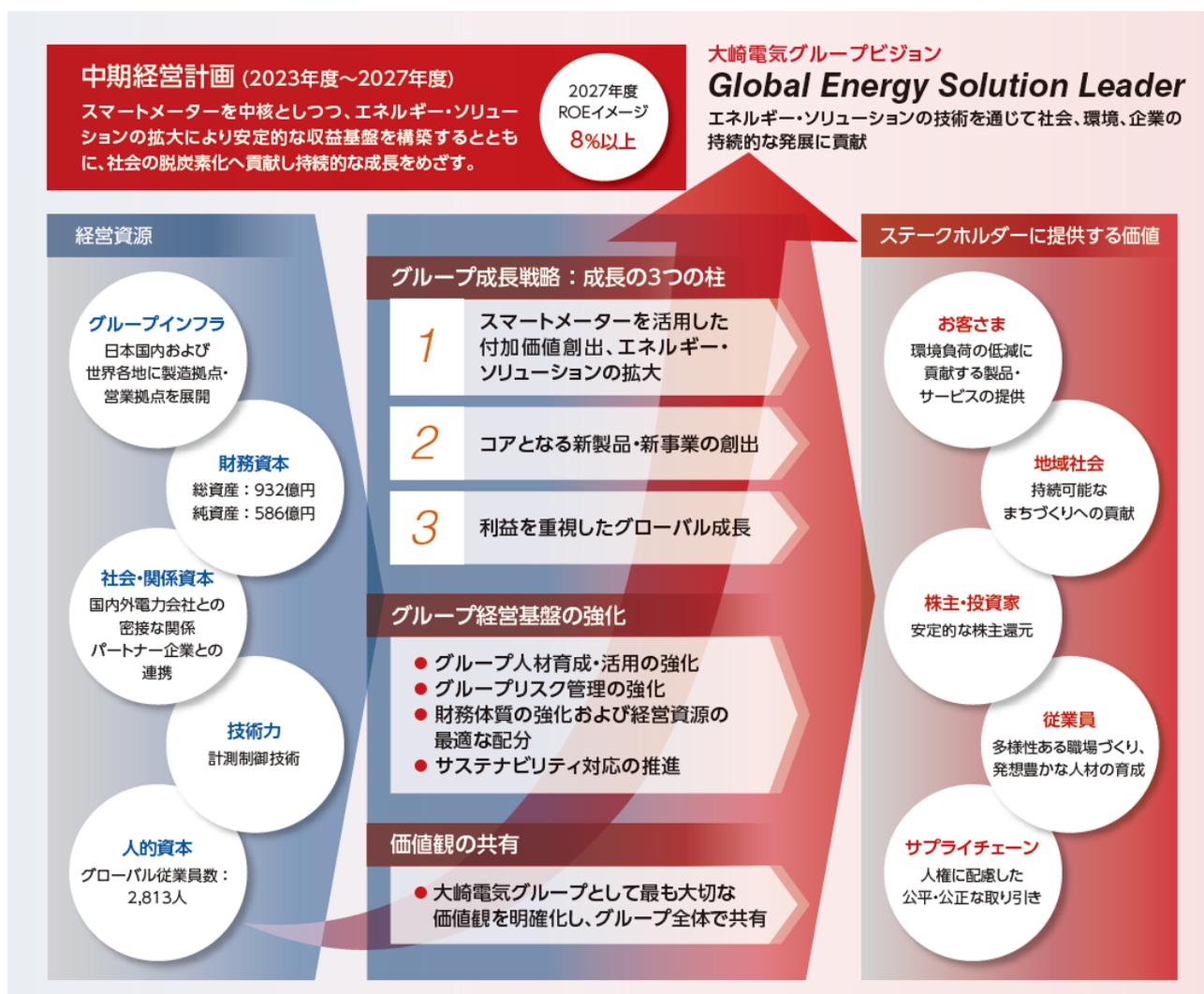
| | 23年3月期 (実績) | 24年3月期 (計画) | 25年3月期 (目標) | 26年3月期 (目標) | 28年3月期 (イメージ) |
|-----|----------------|----------------|----------------|----------------|------------------|
| ROE | 2.9% | 2.5% | 5.0% | 7.0% | 8%以上 |

(3) 事業ポートフォリオ別の売上高内訳 (外部売上)

(百万円)

| | 23年3月期 (実績) | 24年3月期 (計画) | 25年3月期 (目標) | 26年3月期 (目標) |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 国内計測制御事業 | 54,406 | 50,500 | 50,500 | 54,500 |
| スマートメーター事業 | 34,885 | 30,500 | 29,000 | 30,000 |
| ソリューション事業 | 12,483 | 13,000 | 14,000 | 17,000 |
| 配電盤事業 | 7,037 | 7,000 | 7,500 | 7,500 |
| 海外計測制御事業 | 33,620 | 37,000 | 40,000 | 43,000 |
| オセアニア | 15,628 | 16,500 | 17,000 | 18,000 |
| 欧州 | 10,129 | 15,500 | 16,000 | 16,500 |
| アジア | 5,800 | 3,000 | 3,000 | 4,000 |
| 中東・他 | 2,062 | 2,000 | 4,000 | 4,500 |
| その他 | 1,226 | 500 | 500 | 500 |
| 合計 | 89,253 | 88,000 | 91,000 | 98,000 |

(参考) 価値創造プロセス



※1 当社は、中期経営計画の目標数値をローリング方式により毎年見直しています。

※2 上記の計画及び目標は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以上